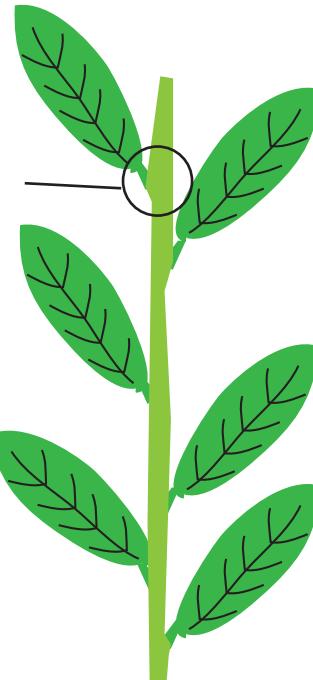


ようじょ
葉序 茎への葉のつきかたのこと

ごせいようじょ
互生葉序

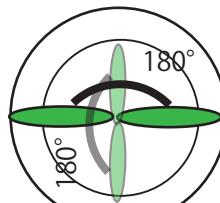
茎の葉が
ついている部分
を節という



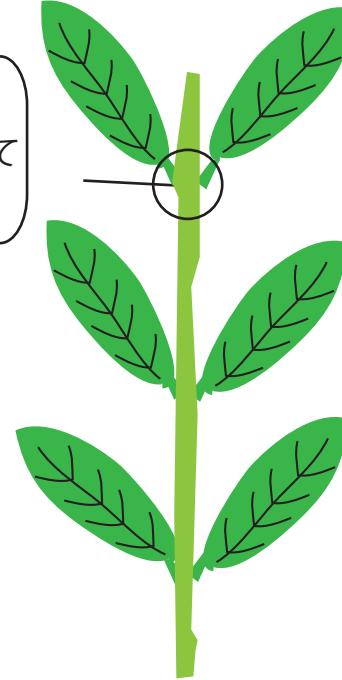
茎の1つの節に1枚の葉がつく

たいせいようじょ
対生葉序

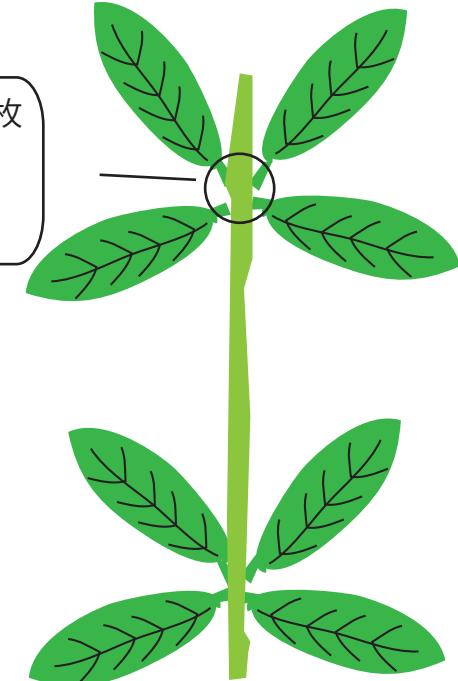
1つの節に2枚
の葉が向き合って
ついている



上から見た図



1つの節に3枚
以上の葉が
ついている

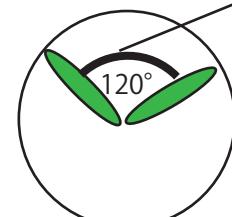


茎の1つの節に3枚以上の葉がつく

かいど
開度

互生葉序における
葉と葉の間の角度の事

上から見た図



ココの角度が開度

開度が120°の場合360°で割って

$$\frac{120^\circ}{360^\circ} \frac{1}{3} \rightarrow \frac{1}{3} \text{ 葉序ともいう}$$

葉序には主に

$$\frac{1}{2} \quad \frac{1}{3} \quad \frac{2}{5} \quad \frac{3}{8} \quad \frac{5}{13} \quad \frac{8}{21}$$

$2+3=5$ $3+5=8$ $5+8=13$ $8+13=21$ 分子も同じようになるよ

$$\downarrow \quad \downarrow \quad \downarrow \quad \downarrow$$

$$\frac{180}{360} \quad \frac{120}{360} \quad \frac{144}{360} \quad \frac{135}{360}$$

なので開度180° 開度120° 開度144° 開度135°

こういうのを
フィボナッチ数というよ

